

○小需要交通サービス実証実験について【報告事項】

1 新型コロナウイルス感染症による実証実験の延期について

対象地区で新型コロナウイルス感染症罹患者が認められたため、地元自治会から、実証運行を延期して欲しい旨の申し出があった。

このことから、地域での実証実験前の説明会が出来ないこと、延期とした場合、冬季間の実証運行となり、タクシー事業者の繁忙期にあたるため、運行が難しいこと、また外出自粛要請の中で、実証運行の目的である最大値のニーズ及びOD（出発地・目的地）調査の結果が得られないこと等から今年度予定していた現地での実証実験を取りやめた。

※県独自の「岩手緊急事態宣言」発出 令和3年8月12日～9月15日

※8月13日市長メッセージ 不要不急の外出自粛要請

2 令和3年度の実施状況について

滝沢市地域公共交通網形成計画に基づき、令和2年度に実施した小さな交通需要に対応した交通サービスの計画策定検討業務を基に、実証運行に向けた準備を実施した。具体的な内容は、タクシー事業者協議、チラシデザイン作成、車両表示（マグネット）デザインの作成、ICカードデザインの作成、乗降システム、ICカードシステムの作成カスタマイズ、自治会役員説明・聞き取り、老人クラブ聞き取り等を行った。

運行内容（案）については、別添『チラシ（姥屋敷・柳沢地区で交通移動サービス実証実験を行います）』参照

3 令和4年度の実施予定について

運行内容（案）のとおり実証運行を行う。運行時期については、タクシー事業者と再協議が必要となるが、県補助金交付決定後、地元への周知、利用者登録、利用者説明会等の事前準備を執り行い、夏頃の実証運行を目標とする。

4 実証運行後の進め方について

来年度、適切なニーズを把握した次の段階としては、市のシビルミニマム基準と実証運行の結果得られたニーズを勘案しつつ、適切な交通サービス水準を検討する。本格運行が必要と判断した場合には、交通サービス形態の選択と収支の設定、事業者協議等を進め、本格運行に向けて進めていく。

姥屋敷・柳沢地区で交通移動サービス実証実験を行います

専用のタクシー車両が、みなさんのご自宅などから

市内主要施設へ**無料**で運行します(期間限定)

買い物、通院以外でも用途は
何でもOK

実証実験期間
令和3年10月
月・水・金曜日
午前8:00~12:00
午後1:00~4:00

姥屋敷地区・柳沢地区 全域

滝沢市内の主要施設

- 病院(滝沢市内)
※個人病院含む全ての病院
- 滝沢駅・巣子駅
小岩井駅・大釜駅
- 滝沢市役所・ビッググループ滝沢
ふるさと交流館
- 北部コミュニティセンター
東部出張所
- ビッグハウス国分店・巣子店
マイヤ滝沢店
いわて生協ベルフ牧野林

○ 利用できる例

- 姥屋敷地区 ↔ 姥屋敷地区
- 柳沢地区 ↔ 柳沢地区
- 姥屋敷地区 ↔ 柳沢地区



○ 利用できる例

- 自宅(姥屋敷・柳沢地区) → 栃内第二病院
- マイヤ滝沢店 → 自宅(姥屋敷・柳沢地区)

× 利用できない例

- 栃内第二病院 → マイヤ滝沢店

1回の乗車で行き先は1つだけです

■の中で移動するときは、
他の公共交通をご利用下さい

説明会を開催します

日時:2021年 月 日
場所:

事前申請方法

乗車する人**全員**、**乗車許可証**が必要です!

市役所窓口、または自治会で
ICカード型の乗車許可証を取得してください



なぜ実証実験をするのか

姥屋敷・柳沢地区の公共交通は、市で運営する**福祉バス**と**患者輸送バス**のほか、**タクシー**のみとなっています。

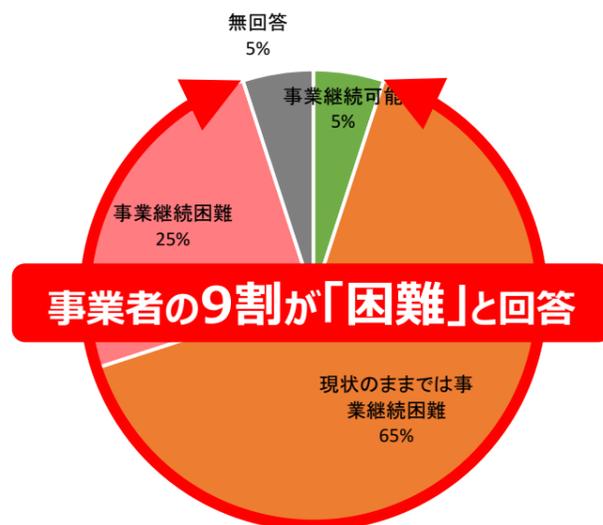
ほとんどの方々は、**自家用車**を利用して移動している状況です。
(令和元年に姥屋敷・柳沢地区で実施した年長者対象アンケートより)

タクシーには、バスや電車が運行されない地域をカバーする役割があります。



一方で、運転手の高齢化等による深刻な人手不足に困っています。

小需要地域※へのタクシーの配車を継続していけるか (令和2年タクシー事業者アンケート)



事業者の9割が「困難」と回答

※柳沢、姥屋敷、一本木、小岩井地区

姥屋敷・柳沢地区は実質的な**公共交通空白地域**となっています。

今回の実証実験で、姥屋敷・柳沢地区の方々になるべく多く利用していただき、移動の実態を把握します

結果をもとに、**現在の状況に対して必要な手立てや、外出機会を増やすための支援等の検討**を行う予定です

問合せ先

滝沢市都市政策課 019-656-6543

利用方法

①事前に申し込み、利用者登録を行う



乗車許可証を取得

②乗車許可証記載の実験専用電話番号へ予約を入れる

希望の時間・氏名
・配車場所(住所)
・降車場所(目的地)を伝える

③配車予定時刻を確認



配車予定時刻をお伝えする

④乗車許可証を準備し配車予定時刻までに待機



⑤実証実験車両が来たら、乗る人全員、乗車許可証を提示する



⑥降車時、乗車許可証を必ず受け取る



利用時のルール

※実験後にヒアリング調査にご協力いただきます。

乗客全員



①乗車許可証を提示し、受け取ってから降りる

用足し中にタクシーを待たせないでください

②利用者登録した人同士なら、相乗り可能



③私的に実証実験車両を拘束しない

乗車時はマスク着用
37.5℃以上の発熱時等は利用を控えてください

④不適切な予約はしない

過度な回数の予約
故意のキャンセルは認めません



⑤新型コロナウイルス対策は万全に